

2025年度 東浦町地域公共交通会議 事業報告

1 東浦町地域公共交通会議の開催

(1) 東浦町地域公共交通会議の開催日・協議内容等

以下のとおり開催した。東浦町地域公共交通の利用状況の報告、東浦町地域公共交通計画改定についての協議、タクシーを利用した移動ニーズ調査についての協議が主であった。

表1 2025年度東浦町地域公共交通会議の開催日・協議内容

	日付	場所	協議内容等
第1回	5月23日(金)	役場	<ol style="list-style-type: none"> 「う・ら・ら」年度別利用状況及び乗車人数(報告) 「う・ら・ら」2024年度事業報告及び決算報告(報告) お試し乗車券の配付(案)(協議) 「R8事業年度地域公共交通計画(フィーダー系統確保維持事業)の認定申請について」及び「R8事業年度地域公共交通計画(地域間幹線系統確保維持事業)の認定申請について」(案)(協議) タクシーを利用した実証実験の内容について(案)(協議) (6)「う・ら・ら」利用者数累計達成イベントについて(報告)
第2回	1月15日(木)	役場	<ol style="list-style-type: none"> 「う・ら・ら」利用状況(報告) 公共交通の利用推移(報告) 地域公共交通計画の実施状況の評価(案)(協議) タクシーを利用した移動ニーズ調査(報告) 「う・ら・ら」運賃の見直し(案)(討議)
第3回	3月25日(火)	メモリーとんがったスタイル文化センターホール	<ol style="list-style-type: none"> 2026年度東浦町地域公共交通会議予算(案)及び2026年度東浦町地域公共交通会議事業計画(案)(協議) タクシーを利用した移動ニーズ調査(報告) 「う・ら・ら」運賃の見直しについて(案)(討議)

2 回数券の共通利用

(1) 回数券の共通利用

2022年10月から開始した事業で、民間バス・タクシーの精算時に、「う・ら・ら」の回数券1枚につき料金から100円控除するものである。なお、利用できる回数券の枚数は、控除額が料金を上回らない範囲（タクシーは上限20枚まで）であり、料金から控除額を差し引いた残額は、現金や電子マネーなど事業者が受け取り可能な方法で支払う。

(補足) 回数券について

1セット(11回分の乗車券)を1,000円で役場、車内、各コミュニティセンター、ふれあいセンター、行政サービスコーナー(イオンモール東浦内)で販売しているほか、運転免許自主返納支援事業やいきいきマイレージの支援内容に含まれている。なお、通常、「う・ら・ら」の運賃は1乗車100円。

そのため、1,000円で購入した回数券が、1,100円分の金券として民間バス・タクシーでも利用可能になる。



図1 回数券イメージ

■対象路線

	路線名	主なバス停
1	知多バス「大府線」	森岡自然公園前、森岡台、半ノ木、大府駅前
2	知多バス「東ヶ丘団地線」	高根中央公園前、東仙台、高根台東、高根台、東ヶ丘、丸池台、丸池台西、巽ヶ丘駅前

■対象事業者(五十音順)

	事業者名	主な待機場・乗り場
1	安全タクシー(株)	東浦駅、半田病院、西知多総合病院、朝倉駅
2	刈谷交通(株)	刈谷駅(北口・南口)、東刈谷駅、刈谷市駅、刈谷病院
3	鯨第一交通(株)	西知多総合病院、太田川駅、朝倉駅
4	大興タクシー(株)	緒川駅、イオンモール東浦、長寿医療研究センター、刈谷豊田総合病院、刈谷駅(北口・南口)、大府駅(東口・西口)
5	(株)知多つばめタクシー	巽ヶ丘駅
6	名鉄知多タクシー(株)	緒川駅、石浜駅、イオンモール東浦、大府駅(東口・西口)

(2) 回数券(共通利用事業)の利用実績

① 知多バス路線について

ア 東ヶ丘団地線

2025年度の利用件数は、2024年度と比べて1,611件増加している。増加要因としては、2024年10月1日付の「う・ら・ら」ダイヤ改正に伴い、東ヶ丘団地線との協議運賃が設定されて運賃が統一されたことが挙げられる。

また、利用促進事業において、東ヶ丘団地線と「う・ら・ら」でどちらに乘車しても団地内にアクセスできることを周知した結果、その効果が顕著に現れたと考えられる。

イ 大府線

2025年度の利用件数は36件で、2024年度（10件）と比べて増加しているが、依然として件数は低い状況である。森岡地区の住民が大府線を利用して大府駅へアクセスできることが徐々に浸透してきた可能性がある。さらなる利用促進には、運賃や利便性の改善だけでなく、周知活動の強化が重要となる。

②タクシー事業者毎の利用状況について

「大興タクシー株式会社」は2024年度、2025年度ともに利用件数が多く、2025年度においては事業者の中で最多利用件数（934件）を記録している。一方で、「安全タクシー株式会社」や「鯨第一交通株式会社」の利用件数は0件に留まっている。このような利用件数の差は、町内での運行台数やタクシー乗り場の有無といった環境が影響を及ぼしている可能性が高いと考える。

表2 2025年度及び2024年度回数券の共通利用事業の利用枚数比較

2025年度の利用枚数

	マイレージ	自主返納	バス	計
知多バス「大府線」	0	1	35	36
知多バス「東ヶ丘団地線」	123	65	1,853	2,041
安全タクシー(株)	0	0	0	0
刈谷交通(株)	0	49	0	49
鯨第一交通(株)	0	0	0	0
大興タクシー(株)	287	378	269	934
(株)知多つばめタクシー	0	0	0	0
名鉄知多タクシー(株)	64	92	21	177
計	474	585	2,178	3,237

2024年度の利用枚数

	マイレージ	自主返納	バス	計
知多バス「大府線」	0	2	8	10
知多バス「東ヶ丘団地線」	66	3	361	430
安全タクシー(株)	0	48	0	48
刈谷交通(株)	0	0	0	0
鯨第一交通(株)	0	0	0	0
大興タクシー(株)	291	319	278	888
(株)知多つばめタクシー	8	0	0	8
名鉄知多タクシー(株)	11	137	58	206
計	376	509	705	1,590

年度間の比較

2025-2024	98	76	1,473	1,647
-----------	----	----	-------	-------

表3 2025年度回数券の共通利用事業の月別利用枚数

	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計
知多バス「大府線」	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	8	8	0	0	4	4	0	0	2	2	0	0	1	1
知多バス「東ヶ丘団地線」	0	0	146	146	0	0	172	172	0	0	177	177	0	0	166	166	0	0	174	174	10	6	171	187
安全タクシー㈱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
刈谷交通㈱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鯉第一交通㈱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大興タクシー㈱	37	132	17	186	22	31	2	55	16	23	0	39	52	31	4	87	51	42	17	110	27	5	0	32
榊知多つばめタクシー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名鉄知多タクシー㈱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	5	0	16	0	16	0	18	0	18
計	37	132	163	332	22	32	176	230	16	23	185	224	54	34	174	262	51	58	193	302	37	29	172	238

10月				11月				12月				1月				2月				3月				合計			
マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計	マイレージ	自主返納	バス	計
0	0	2	2	0	0	4	4	0	0	8	8	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	35	36
12	12	165	189	15	14	143	172	24	9	144	177	15	8	113	136	21	6	114	141	26	10	168	204	123	65	1,853	2,041
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	49	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	49
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	75	0	95	11	0	20	31	20	8	0	28	14	20	143	177	0	11	61	72	17	0	5	22	287	378	269	934
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	6	15	11	32	14	0	0	14	0	40	0	40	11	0	0	11	31	0	10	41	64	92	21	177
32	87	167	286	32	29	178	239	58	17	152	227	29	117	258	404	32	17	177	226	74	10	183	267	474	585	2,178	3,237

(凡例) 集計表の用語について

- 「マイレージ」…健康課で実施している「いきいきマイレージ事業」にて、ポイントと交換した回数券の利用枚数を指す。
- 「自主返納」…住民自治課で実施している「高齢者運転免許自主返納支援事業」にて、交付した回数券の利用枚数を指す。
- 「バス」…東浦町役場や各コミュニティセンター等にて、販売した回数券の利用枚数を指す。

4 お試し乗車券及び回数券の割引券の配付（乗り方教室・車内アナウンス録音会・バス車庫ナイトツアー）

(1) お試し乗車券の配付

利用促進に関するイベントの参加者に、「う・ら・ら」のお試し乗車券（2回分の無料乗車券、利用期間はイベント開催日の翌日から1か月間）及び回数券の割引券（通常1,000円のところを500円に割引）を配付した。

2025年度のお試し乗車券を配付したイベントの開催回数は7回、計538人（1,076枚）に配布した。

図2 お試し乗車券（表面・裏面）



図3バス車庫ナイトツアーの様子



図4 車内アナウンス録音会の様子



(2) お試し乗車券を配付したイベント

お試し乗車券を配付したイベントは、以下のとおりである。

表4 お試し乗車券配付イベント一覧

開催日	イベント名	参加者層	参加者数 (人)	概要
5月 12日	乗り方教室 (JAS 東浦)	高齢者	10	2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。地域版の時刻表を用いて路線図・時刻表の読み方を説明。
7月 25日	乗り方教室 (みんな de カレー)	家族連れ ～高齢者	22	2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。地域版の時刻表を用いて路線図・時刻表の読み方を、実車を用いて乗り方を周知。
7月 25日	車内アナウンス録音会	小学生及び 保護者	21	2024年10月実施のダイヤ改正に合わせて、一部のバス停での車内アナウンスを小学生が行うために録音した。また、乗り方教室も同時開催。
7月 25日	バス車庫ナイトツアー	小学生及び 保護者	26	東浦町役場から知多乗合株式会社にバスで移動し、バス車庫内の見学や洗車機くぐりを体験。2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。
9月 1日	乗り方教室 (東ヶ丘サロン)	中高年～ 高齢者	24	2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。地域版の時刻表を用いて路線図・時刻表の読み方を説明。
11月 8日	乗り方教室 (産業まつり)	家族連れ ～高齢者	379	2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。地域版の時刻表を用いて路線図・時刻表の読み方を、実車を用いて乗り方を周知。
11月 25日	乗り方教室 (まなびっこ)	家族連れ	53	2024年10月実施のダイヤ改正の内容について説明。地域版の時刻表を用いて路線図・時刻表の読み方を、実車を用いて乗り方を周知。

(3) お試し乗車券及び回数券の割引券の利用実績

配付イベントごとのお試し乗車券及び回数券割引券の「乗車券利用率」及び「利用者割合」等は下表のとおりである。

表5 お試し乗車券及び回数券の割引券の利用実績

配布イベント	お試し乗車券						回数券		
	①配布人数 (人)	②配布枚数 (枚)	③利用者数 (人)	④利用枚数 (枚)	⑤利用率 (%)	⑥利用者割合 (%)	⑦配布人数 (人)	⑧利用者数 (人)	⑨利用者割合 (%)
乗り方教室 (JAS東浦)	10	20	0	0	0.0%	0.0%	10	2	20.0%
乗り方教室 (みんなdeカレー)	22	44	7	14	31.8%	31.8%	22	3	13.6%
車内アナウンス録音会	28	56	8	14	25.0%	28.6%	28	8	28.6%
バス車庫ナイトツアー	22	44	1	1	2.3%	4.5%	22	4	18.2%
乗り方教室 (東ヶ丘サロン)	24	48	16	27	56.3%	66.7%	24	16	66.7%
乗り方教室 (産業まつり)	379	758	78	131	17.3%	20.6%	379	49	12.9%
乗り方教室 (まなびっこ)	53	106	5	8	7.5%	9.4%	53	6	11.3%

(補足) 表内の用語について

- 「利用率」…お試し乗車券の配布枚数(もとにする量)に対して、実際に利用した枚数(比べられる量)の割合を指す。
- 「利用者割合」…お試し乗車券および回数券割引券配布人数(もとにする量)に対して、実際に利用した人数(比べられる量)の割合を指す。

①回数券に関する利用率

- ・乗り方教室(東ヶ丘サロン)では配布人数に対する利用者割合が66.7%と最も高い。また、利用枚数の割合(利用率)も56.3%と非常に高水準である。
- ・産業まつりでは配布枚数が多いものの、利用率が17.3%であり、利用者割合も20.6%と比較的低い。
- ・規模の大きいイベントほど多様な参加者がいるため、乗車券の利用の推進が難しかった可能性がある。

②利用率が低かったイベント

- ・バス車庫ナイトツアーでは利用率が2.3%、利用者割合が4.5%と非常に低い。このイベントの目的が家族連れにバスを楽しんでもらう体験型企画だったため、実際のバス利用につながりにくかったと考えられる。
- ・乗り方教室(まなびっこ)では利用率が7.5%、利用者割合が9.4%とやや低い。子どもを対象としたイベントであるため、活動内容が具体的な利用促進に結びつかなかった可能性がある。

③イベントごとのお試し乗車券の利用傾向

ア 高い利用者割合

- ・車内アナウンス録音会では利用者割合が28.6%と比較的高かった。この少人数イベントでは参加者が実際に利用することに意欲的だったと言える。
- ・乗り方教室(JAS東浦)は利用者割合が20.0%。配布人数自体が少なく計画的に催されたことで一定程度の利用が期待された。

イ 低い利用者割合

- ・産業まつりでは利用者割合が12.9%と低い。配布人数が非常に多い大規模イベントながらも、実際の利用者が少なかったことが顕著である。
- ・みんな de カレーは利用者割合が13.6%とやや低い。このイベントは交通手段の利用促進よりも、社会的交流や家族・地域コミュニティの共生を図ることが主な目的だったため、利用率が低かった要因の一つと言える。

(5) 推論・課題

①成功したイベントの共通点

乗り方教室（東ヶ丘サロン）と車内アナウンス録音会は利用率・利用者割合の両方が高く、成功したイベントと言える。特に親しみやすさ・少人数での体験型イベントが参加者に意識変革を促し、バス利用の心理的ハードルを下げたことが要因と考えられる。

②改善点

配布人数が多い大規模イベント（例：産業まつり、バス車庫ナイトツアー）では効果的な利用促進が実現しにくかった。

このため、次回以降のイベントでは配布後の利用を具体的に促進する仕組みが必要。

③利用のターゲットを明確化する必要性

年齢層や行動傾向を踏まえた適切なターゲティングが必要。たとえば、子ども向けのイベントでは親と一緒にバスを利用する具体的な動機付けを計画することが鍵となる。

5 公共交通検索サービス

「う・ら・ら」の乗り継ぎ案内や電車への乗り換え案内を可能にする公共交通検索サービスを導入。オープンデータ化し、「Google マップ」等のサービスも更新。

■利用可能サービス

「NAVITIME (ナビタイム)」、「ジョルダン」、「駅すぱあと」、「Google マップ」

■導入年月 2017年10月～

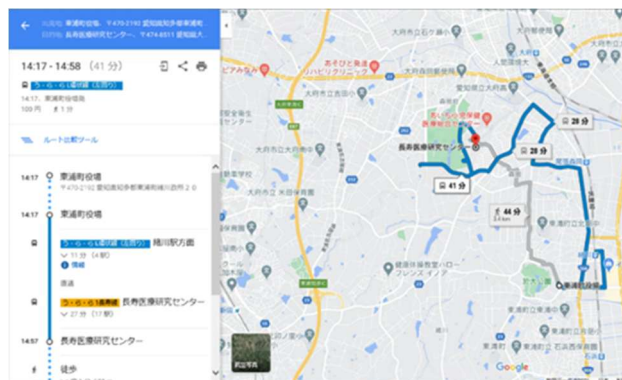


図5 Google マップ

6 「う・ら・ら」&エコモビ達人教室

緒川保育園、藤江保育園、森岡保育園、総合子育て支援センターおよび東ヶ丘幼稚園の年長園児を対象に、実際に運行している「う・ら・ら」の車両を用いて乗り方を学ぶ。

■日時・参加者数

場所	日時	参加者数
緒川保育園	1月20日(月) 9:15~10:15	60名
藤江保育園	1月20日(月) 10:40~11:40	53名
総合子育て支援センター	1月20日(月) 14:30~16:00	30名
森岡保育園・なかよし学園	1月27日(火) 10:00~11:00	71名
東ヶ丘幼稚園	1月27日(火) 13:00~14:00	39名



図6 実車を用いた乗車体験の様子

7 有料広告

公費負担額縮減と地元企業等による公共交通を支える意識の拡大を図るため、「う・ら・ら」および時刻表への有料広告を実施。

■「う・ら・ら」有料広告（実施台数 6台）

年度	広告収入	契約者数
2025年度	0円	0者
2024年度	359,500円	6者
2023年度	543,000円	6者
2022年度	474,000円	6者
2021年度	564,000円	6者
2020年度	948,000円	6者
2019年度	884,000円	9者
2018年度	786,000円	9者
2017年度	968,839円	10者
2016年度	834,000円	9者
2015年度	657,065円	7者
2014年度	596,934円	9者
2013年度	663,000円	8者

■時刻表有料広告（路線図）

年度	広告収入	契約者数
2025年度	32,000円	4者

8 新規採用職員研修「公共交通について」

2024年途中採用及び2025年4月1日採用職員を対象に、公共交通に関する研修を実施した。

■内容

- ・「う・ら・ら」乗車体験
- ・0D調査体験
- ・地域公共交通の必要性
- ・町内外で運行する地域公共交通の種類
- ・「う・ら・ら」路線図・時刻表の読み方

■開催時期 2025年4月7日



図7 「う・ら・ら」乗車体験の様子